

岩野っ子のやさしさを広げよう～磨こう心のダイヤ玉～

1 目標の設定

平成26年度

学校版環境ISOの取組の成果と課題

(節電・節水について)

- 電気使用量と水道使用量の数値目標を設定したことにより、目標と結果が明確になり、実践意欲が高まった。
- △結果は明確となったが、その原因や改善点を考える活動ができなかった。

(ごみ減量について)

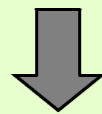
- △ごみ減量の取組の充実が図れなかった。

(家庭・地域との連携について)

- 地域やPTAと連携した取組ができた。
- △更に充実させていく必要があった。

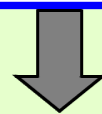
(環境美化)

- △児童の主体的な取組を充実させる必要があった。



平成27年度取組の目標

- 電気使用量昨年度比1%削減
- 水道使用量昨年度比5%削減
- 紙ごみを中心としたゴミの減量
- 地域・家庭と連携した取組の充実
- 自問清掃の徹底



ISO委員会を中心とした取組の計画

- ・ISO行動宣言(児童版)の作成
- ・振り返り、作戦会議の実施
- ・リサイクルボックスの設置
- ・エコアイデア募集
- ・「ちょボラの輪」を広げよう作戦

2 宣言

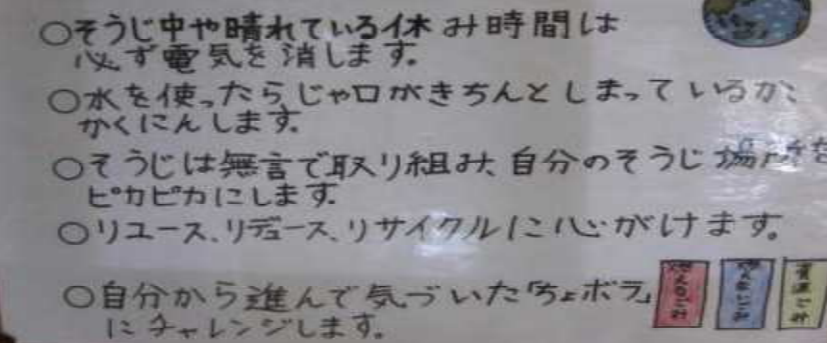
平成27年度岩野小学校版 ISO 行動宣言

児童版 行動宣言

- そうじ中や晴れている日の休み時間は、必ず電気を消します。
- 水を使ったら、じゃ口がきちんとしまっているか確認します。
- そうじは無言で取り組み、自分のそうじ場所をピカピカにします。
- リユース・リデュース・リサイクルを心がけます。
- 自分から進んで、気づいた「ちょボラ」にチャレンジします。

行動宣言を各教室に掲示しています。

平成27年度 岩野小学校 環境ISO 行動宣言(児童版)



職員版 行動宣言

- 照明、OA機器のスイッチをこまめに切り、節電を心がけます。
- 裏紙利用の推進やゴミの分別を徹底し、ゴミの減量に努めます。
- 整理整頓・清掃を心がけ、校舎・校庭の美化に努めます。

3 取組

(1) 節電の取組

節電の取組として、休み時間や掃除の時間は、電気を消すようにしました。昨年度は、徹底できていなかったため、4月5月には、ISO委員会で見回り、呼びかけをしました。



はじめは、消し忘れが多かったけれど、どんどんよくなりました。

また、待機電力カットのために、使っていない電気機器のプラグを抜くように呼びかけをしました。

(2) 節水の取組

節水のために水飲みや歯磨きの際は、コップを使用しています。歯磨きの際は、コップ1杯の水で行うことも目標にしています。そうじでも必ずバケツを使い、水は半分以下にするようにしました。



また、今年度から、水道を使った後は、蛇口を下向きにし、水がきちんと止まったかどうか確認するようにしました。

(3) ごみ減量の取組

各教室にリサイクルボックスを設置しました。きちんと分別してリサイクルし、紙ごみの減量に取り組みました。

各教室にはリサイクルボックスを、職員室には裏紙利用コーナーを設置しました。



(4) 環境美化の取組

自問清掃を行い、環境美化に努めました。自問清掃では、始めに正座をし、どのようにそうじをするか考えてからそうじをしています。

自問清掃で磨いた心の発見玉や親切玉、粘り玉が花壇の手入れなどでも生かされています。また、進んで運動場の草とりをするなど「ちょボラ」の輪も広がっています。



(5) 家庭と連携した取組

ISO委員会で、夏休みに家族と一緒にエコに取組み、それぞれの家庭のエコアイデアを紹介してもらおうという企画に挑戦しました。たくさんのアイデアが集まり、みんなで紹介することで、アイデアを広げることができました。



(6) 地域と連携した取組

毎月第3水曜日にクリーン登校を行いました。登校中に拾ったごみは、拾った場所やその量を記録しました。そして、それをもとに地域の方との連携会議で報告し、改善策を話し合いました。

私たちにないアイデアをいただいて勉強になりました。



4 記録

電気と水道の使用量については、昨年度の使用量をもとに数値目標を設定し、達成状況をグラフに表しました。

グラフに表すことで、毎月の達成状況が一目瞭然で、反省や今後の対策がしやすくなりました。



5 見直し

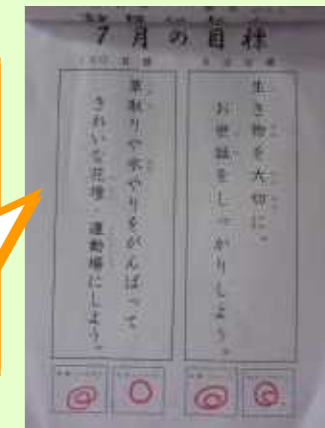
毎月、ISOの重点目標を設定しました。そして、月の半ばと最後に各クラスで取組状況を振り返るようにしました。

また、ISO委員会では、毎月、グラフ化した記録をもとに取組の良かったところや課題を話し合いました。課題が多かったところは、児童集会等で全校児童にお願いや呼びかけを行いました。

毎月、生活目標と一緒にISO目標も掲示しました。

月2回の振り返りをし、その反省を次の活動に活かすようにしました。

集会や校内放送で呼びかけて、改善に繋げました。



6 成果と課題等

- 結果をもとに原因や対策を考えることで、「こうしたらどうか。」など新たなアイデアが出されそれをもとに改善につなげることができた。
- ごみの減量を紙ゴミを中心とすることで、取組が明確になり、充実・徹底した。
- 我が家のエコアイデア募集を行い、学校と家庭での実践とをつなげることができた。
- △ISO委員会を中心とした活動は充実させることができたが、他の委員会との連携を図ることができなかった。
- △数値目標を達成したいという意識から、環境にやさしい行動を充実させたいという意識への転換を図る必要性を感じた。

今年度の取組をもとに来年度も更に取組を充実させていきます！